

企画情報室

研究活動に関する総合的な企画調整、環境に関する情報の収集・提供及び環境学習や研修を行います。また、当センターは気候変動適応法に基づく「地域気候変動適応センター」(千葉県気候変動適応センター)として位置付けられており、気候変動影響及び適応に係る情報の収集、整理、提供等を行っています。

環境学習施設として、新館1階に図書コーナーがあり、環境関係の図書を閲覧することができます。YouTubeで環境に関する動画の配信を行っているほか、環境学習用パネルやDVD等の貸出、センターの施設見学、学校・地域での環境学習などへの講師派遣を行っています。ご希望の方は、企画情報室までご連絡ください。



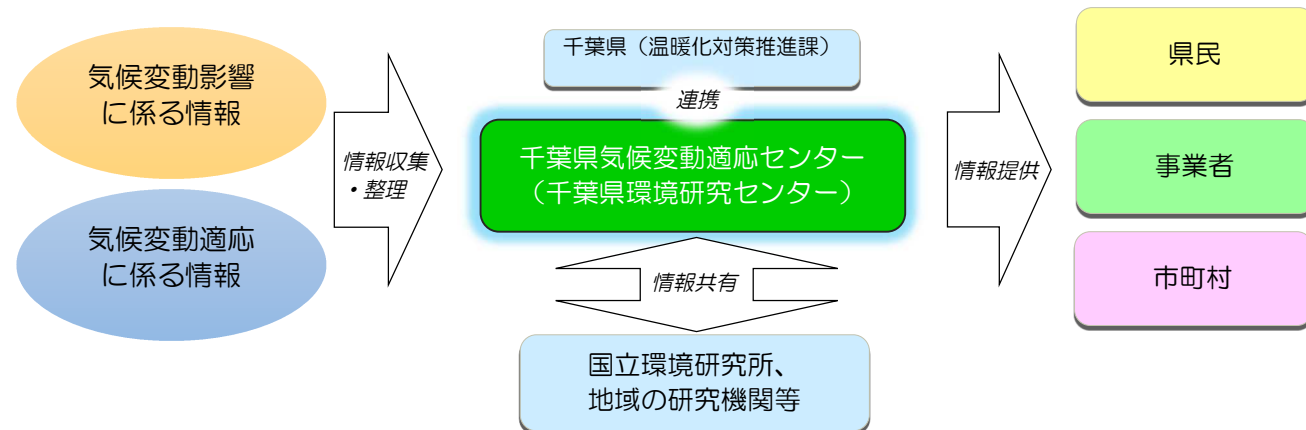
講師派遣



https://www.youtube.com/channel/UCK6tK7L1sb_hfDW1LRsr5Q

環境学習用動画のYouTube配信

《地域気候変動適応センターとしての役割と機能のイメージ》



<市原地区>
〒290-0046
市原市岩崎西1-8-8

総務課
大気騒音振動研究室
TEL 0436-21-6371
FAX 0436-21-6810
廃棄物・化学物質研究室
TEL 0436-23-7777
FAX 0436-23-2870
企画情報室
TEL 0436-24-5309
FAX 0436-21-6810

- ・内房線五井駅より徒歩30分
- ・五井駅よりバス
- 五井駅西口1番乗場: 姉ヶ崎駅西行き(アピタ経由)
- 吹上通り角下車、進行方向に徒歩約10分
- ※バスの本数が少ないのでご注意ください

<稲毛地区>
〒261-0005
千葉市美浜区稲毛海岸3-5-1

水質環境研究室
TEL 043-243-2935
FAX 043-243-2960
地質環境研究室
TEL 043-243-0261
FAX 043-243-0263

- ・京葉線稲毛海岸駅より徒歩8分
- ・京成稲毛駅より徒歩12分
- ・総武線稲毛駅より徒歩20分 ※駅ロータリー出口の信号を右折
- ・稲毛駅よりバス
- 西口1番乗場: 海浜公園入口行き、アクアリンクちば行き、磯部高校行き、海浜病院行き(こじま公園、稲毛海岸駅経由) 稲毛海岸駅行き(歯科大経由) 稲岸公園下車、徒歩2分

◎ホームページアドレス: <http://www.pref.chiba.lg.jp/wit/> ◎メールアドレス: kankyoken@pref.chiba.lg.jp

千葉県環境研究センター

CHIBA PREFECTURAL ENVIRONMENTAL RESEARCH CENTER



市原地区 本館
総務課/大気騒音振動研究室



市原地区 新館
企画情報室/廃棄物・化学物質研究室



稲毛地区 水質研究棟
水質環境研究室



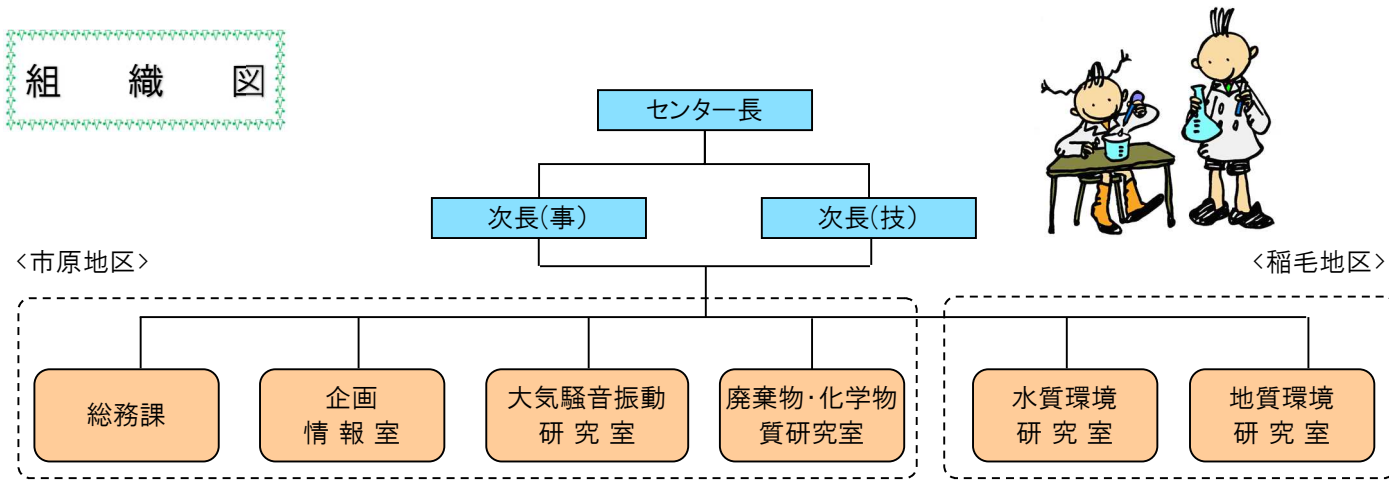
稲毛地区 地質研究棟
地質環境研究室

千葉県環境研究センターは、平成13年4月に、環境研究所、水質保全研究所、廃棄物情報技術センターの3機関を統合し、発足しました。

当センターは、千葉県環境基本計画に掲げる「ずっと豊かで安心して暮らしていけるちばの環境を、みんなの力で次の世代に伝えていく」の実現に向けて県民ニーズ、行政ニーズを的確に捉え、調査・研究を行います。

そのほか、センターの施設公開、環境学習などを通じ、多くの県民の皆様と情報を共有しながら21世紀の環境づくりに向け、研究活動に取り組みます。

組織



業務内容

大気騒音振動研究室

大気中の有害物質やばい煙・粉じん、自動車排気ガス、悪臭、環境放射能などの地域環境及び地球規模の大気環境について、環境施策を進める上で必要な実態調査、発生機構の解明、防止方法の検討などの調査研究を行っています。



大気降水物のモニタリング及び環境への影響調査



ゲルマニウム半導体核種分析装置を用いたγ線の測定



PM2.5成分測定調査用サンプラー



航空機騒音、自動車騒音、環境騒音、道路交通振動、低周波音などを対象とした研究を行っています。また、市町村職員の測定技術支援も行っています。



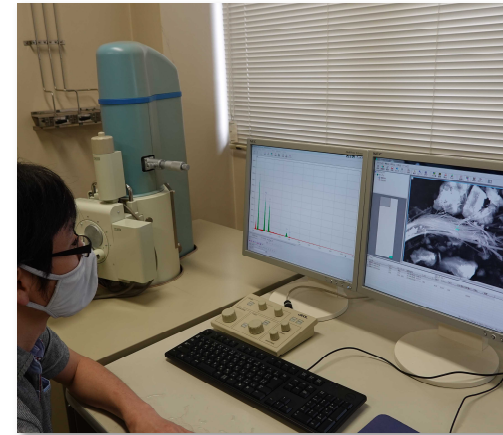
現場での騒音測定調査



市町村職員による振動測定実習

廃棄物・化学物質研究室

廃棄物の減量化、再資源化及び適正処理に関する調査研究と化学物質の環境影響に関する調査研究を行っています。



電子顕微鏡によるアスベスト分析



高速液体クロマトグラフ質量分析計を用いた微量化学物質の分析

水質環境研究室

河川・湖沼・海域の水質汚濁メカニズムや、工場・生活排水の処理技術及び対策に関する調査研究を行っています。



河川・湖沼での水質調査



東京湾の水質調査



事業場排水の調査

地質環境研究室

地下水や天然ガスなどの地質環境資源の持続的利用、地質汚染の除去と防止、地震による地質災害低減のための調査研究を行っています。



海岸での上ガス調査



液状化による地盤の不等沈下地点での調査



地質構造や透水層構造把握のための地質調査